

●県立新発田病院入り口の朝のラッシュを緩和されたい！

Q.

現地（新発田市本町１丁目・県道米倉、板山、新発田線・交差点）は毎朝（開院の日）午前８時～同１０時前はひどく交通渋滞している。理由は病院に入ろうというクルマが多いため。病院駐車場には整理員（複数）が配置されているが効果は限定的だ。そのため新発田駅方面から市立カルチャーセンター方面（北東）に向かう車と対向して来る車が病院入り口でダンゴ状になって動けない。また駅前の交差点で主要地方道新発田停車場線（駅前大通り）からの車が連なってしまう時間帯も見られる。この状態緩和のため関係機関「新発田市（二階堂馨市長）、病院（院長&知事）、新発田警察署（署長）は是非「実情（渋滞）打破の対策」を打ち出していきたい。切に要望します。

（令和６年１１月受付）

A.

御承知のとおり、県立新発田病院は下越医療圏域における唯一の救命救急センター機能を持つ基幹病院であるほか、災害拠点病院、新潟ＤＭＡＴ指定医療機関、地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院であるなど、当地域の医療を支える総合医療施設として、年間約２２万人、一日平均約９００人以上が通院しております。

このたび、御指摘いただきました県立新発田病院前道路や周辺道路については、平成１８年の開院時から、病院入口への右折引き込み線の設置、病院職員の通勤動線の調整など、県や警察署、病院当局ともスムーズな交通確保に向けて対策を講じてきたところですが、現在、残念ながら病院入口付近の朝の混雑は、解消にまで至っていないことは承知しております。

県立新発田病院に混雑解消のための対策について確認したところ、駐車場内に交通誘導員を配置し、スムーズな誘導により混雑緩和に努めており、増員を検討しているほか、更に効率的な駐車や混雑の緩和が期待できる駐車場管理の専門業者などの活用も検討しているとのことであります。

なお、新発田警察署によると、県立新発田病院の駐車場から延びる車両の渋滞であることから、交通規制による渋滞の解消は難しいとのことであり、また、県立新発田病院前の県道米倉板山新発田線の道路管理者である新潟県に確認したところ、都市計画決定された道路の幅で整備が完了しているとのことであります。

市といたしましては、新潟県や県立新発田病院の対応策に期待するとともに、当市が出来る事項につきまして、協力してまいりたいと考えております。

（令和６年１２月１０日回答）

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。